

もくじ

- 町政報告.....2～3
- 平成24年度決算報告.....4～5
- 役場庁舎移転整備計画(案).....6～7
- 公共工事発注見通し.....9
- 町職員二次募集.....14



町消防団第4分団上川原班が全県優勝！

～悲願の初優勝～

9月6日、県消防学校を会場に第50回秋田県消防操法大会が開催されました。小坂町消防団から鹿角支部代表として第4分団上川原班が小型ポンプ操法の部に出場し、迅速かつ、適確な操法が認められ見事初優勝を飾りました。また、同じく鹿角支部代表としてポンプ車操法の部に出場した鹿角市消防団第5分団は第5位となり、鹿角支部は全県総合第3位となりました。



あきたびじん



あきたにしました。
AKITA NI SHIMASHITA.



the most beautiful
villages
in japan

小坂町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています

9月定例議会 町政報告

町政報告要旨

▼平成25年度普通交付税交付額の決定について

小坂町の普通交付税交付決定額は16億5,400万2,000円で、前年度当初算定額17億1,635万9,000円と比較し、6,235万7,000円(3.6%)の減となりました。また、臨時財政対策債発行可能額は1億6,988万1,000円で、対前年度比1,624万9,000円(8.7%)の減となりました。この2つを合わせた実質的な交付税では、対前年度比7,860万6,000円(4.1%)の減となっています。

平成24年度普通交付税は調整復活措置がなされ、最終交付決定額は17億2,050万9,000円となっており、これと比較すると普通交付税額交付額は6,650万7,000円の減となりました。また、国の給与削減に伴う職員給与分として2,671万5,000円が減額されると試算されていますが、臨時費目として新設され

平成25年度第7回町議会が9月10日から20日までの会期で開かれ、条例制定・補正予算等13議案が可決されました。町政報告の要旨をお伝えします。

た「地域の元気づくり推進費」において2,602万9,000円が措置され、減額相当額とほぼ同額が算入されています。この費目は、地域の活性化等への取り組みに必要な財政需要を、人口を基本として算定されますが、その際、これまでの人件費削減努力を「給与水準」と「職員数削減」の要素で加算されるものです。

基準財政収入額においては、平成21年度に過大算定された市町村民税法人税割について、平成22年度から平成24年度算定での3年間の精算期間が終了したこと、法人税割の推計基準額が、この3年間「0」として算定されていたものが、7,810万円として算入されたほか、「都道府県から市町村への税源移譲による市町村たばこ税の増加」及び「年少扶養控除廃止等による市町村民税所得割の増加」などにより、9,150万5,000円の増となっています。

以上が、減となった主な要因

です。

平成25年度予算において、普通交付税額は15億5,000万円、臨時財政対策債は1億8,300万円を計上していることから、これらを合わせ9,088万3,000円の留保財源が生ずることになりました。この留保財源につきましては、今回の補正予算の財源としては、今後の必要経費の財源、及び財政状況の改善を図るための財源として活用します。

▼コンビニ収納システム

コンビニ収納の対象は、固定資産税、軽自動車税、町県民税、国民健康保険税の4種類の税金となっています。この4税につきましては、それぞれの納期限内で、納付書1枚の金額が30万円以内であれば、小坂町内、秋田県内、全国の約47,000店舗のコンビニエンスストアで、24時間365日いつでも納付していただくことが出来るようになりました。

実際の納付は5月からになりましたが、8月14日時点での総件数は1,042件、総収納金額は1,398万7千円となりました。

全体額に占める割合はまだ小さいものの、軽自動車税のように20%を超えるものもあり、町民のコンビニ利用が日常的となつている現状から考えあわせると、今後もコンビニ収納は伸びていくものと推測されます。

▼小坂町敬老会について

9月8日に、小坂町交流センター・アリーナを会場として開催しました。町内の全地区から373名の皆さんが出席され、主催者側のスタッフを含め総勢約550名が会場に参集しました。

昨年からは、全町合同として開催していますが、式典が長い、室内が暑い、といった指摘がありましたので、今年は少しでも式典が短くなるように工夫し、扇風機も用意するなど改善しました。今後も参加者の皆さんが楽しく一日を過ごすことができ、敬老会となるよう努めていきます。

▼菜種の収穫と菜の花の作付の見通しについて

今年の転作田における菜種

の収穫は、昨年に作付けした約22.6haにおいて刈り取り量が約18ha、収穫が約4.2tとなり、昨年に比べて数量は140%増加しています。

しかし、収穫時期に降雨が続く、菜種が落ちるなど、単収が減少しています。

一方で農業法人等が昨年に畑地へ約38haの作付を行っているため、畑地も合わせた作付面積は約60haと、バイオマスタウン構想での目標面積30haの2倍の面積となっています。

今年の秋の転作水田への作付予定面積は、約30haと昨年より7ha増加しており、また農業法人による畑地への作付も24.6haと、合計54.6haの作付が予定されており、これは、バイオマスタウン構想で目標としている面積30haの約1.8倍に近い数値になります。

町では、種子購入に対する補助を実施するとともに、収量の増加を目標とした講習会を秋田県立大学との協力で開催しており、菜種栽培における農家への所得向上などの魅力向上に向けた取り組みを、今後も実施していきます。

▼普通共有林野の運営状況について

関門設置場所は、今年には野口ゲートと樹海ライン沿いの

6カ所で行いました。

徴収期間は5月29日から6月30日の33日間でした。期間中の入林者数は、延べ人数で町外者4,802名、町内者1,436名、計6,238名という結果となりました。

収支状況につきましては、年度途中であることから、決算見込みとして報告を受けていますが、収入が約681万円に対し、支出は約582万円、およそ99万円程の黒字となる見込みです。

▼水稲の育成状況について

今年の水稲は、田植え以降、天候は周期的に変動し低温と高温が訪れましたが、8月20日時点で出穂期に達した面積は、作付けの100%となっています。

8月20日に実施した水稲定点調査結果では、1㎡当たり穂数が323本で平年比69%、1穂当たり着粒数は70.2粒、1㎡当たりの着粒数は22,675粒となっています。

病害虫の発生状況については、いもち病の発生は少ないものの、斑点米カメムシ類の発生が多い状況です。

また、カドミウム汚染米防止のための湛水管理終了後は、収穫に向けた排水を確実に、刈り取り適期を逃さないように良質米生産へ向けて注意を喚起したいと考えています。

なお、8月9日に秋田県内に重大な被害をもたらした大雨による農業関係被害は、ほ場整備事業実施中である万谷地区農地ののり面崩壊が一部に発生しましたが、他には大きな被害がありませんでした。

▼小坂町観光フォーラムについて

「小坂町観光フォーラム」は、8月31日及び9月1日の二日間にあたり、天使館と十和田湖遊覧船を会場に「十和田湖観光再生と小坂町の観光力強化」をテーマとして、鹿角市及び青森県十和田市との共催で実施しました。

フォーラム初日は、小坂町観光大使の皆さんをはじめ来賓の方々から挨拶をいただいたほか、山口那津男公明党代表参議院議員から「地方の再生と日本の再建」と題して特別講演をいただきました。

また、高橋竹見康楽館長による「小坂・十和田湖の観光における現状報告」を受けて、水嶋智観光庁総務課長をコーディネーターに、地元を含む8人のパネラーによるパネルディスカッションを開催しました。国が目標とする訪日外国人目標数2,000万人に相応しい受入地域のあり方や、インバウンドによる外国人観光客、とりわけ急増している東南アジアからの誘客対応などについて、町観光大使や観光

の専門家の方々から貴重な提言をいただきました。

二日目は、場所を休屋に移し観光客の状況やホテル等の廃屋の現状を視察したほか、遊覧船から湖畔の景色を視察しました。

その後、「十和田湖観光の視点をテーマにパネルディスカッションを開催し、新垣慶太観光庁観光資源課長をコーディネーターに、観光業界の第一線に立つ方々や地元観光業に携わる方など11人のパネラーが活発な意見の交換を行いました。

その中で、十和田湖が恐山と並ぶ旧南部藩の二大霊場の一つであったことから、それを生かした門前町としての再生の提案が地元から出されるなど、熱心な議論が交わされ、コーディネーターのまとめでは、「十和田湖は必ず復活できる」という力強い発言もなされ、



「十和田の魅力を全国に、そして世界に情報発信しよう」という岩村敬観光大使の総括で幕を閉じました。

フォーラムには、初日が約210人、二日目がおおよそ80人の参加者があり、関連の懇談会も含め延べ340人余りの方々から参加いただきました。

10月からは、秋田県とJRRの総力をあげた「秋田DC」がスタートします。フォーラムでの提案の実現に向けて、観光大使や旅行事業者の方々の指導助言をいただきながら、十和田湖観光の再生と小坂の観光力強化に向けて、これまで以上に積極的に取り組みたいと考えています。

▼秋田県消防操法大会について

9月6日、全県の消防操法大会が行われ、小型ポンプ操法の部に出場した小坂町消防団第4分団 上川原班が、見事初優勝を飾りました。

上川原班は、7月7日に行われた秋田県消防協会鹿角支部訓練大会で1位となり、2年連続で県大会への出場でした。これまでも、平成16年から19年まで4年連続で出場しており、通算6回目の出場で掴んだ悲願の初優勝となりました。

上川原班の活躍を消防団関係者一同の誇りとし、消防活動への町民の理解につなげていきたいと考えています。

主な議決事項

●条例制定

- ◆ 町税条例の一部改正条例
- ◆ 国民健康保険税条例の一部改正条例
- ◆ 児童館条例の一部改正条例
- ◆ 農業委員会委員に関する条例の一部改正条例
- ◆ 康楽館使用料徴収条例の一部改正条例
- ◆ 鉱山事務所使用料徴収条例の一部改正

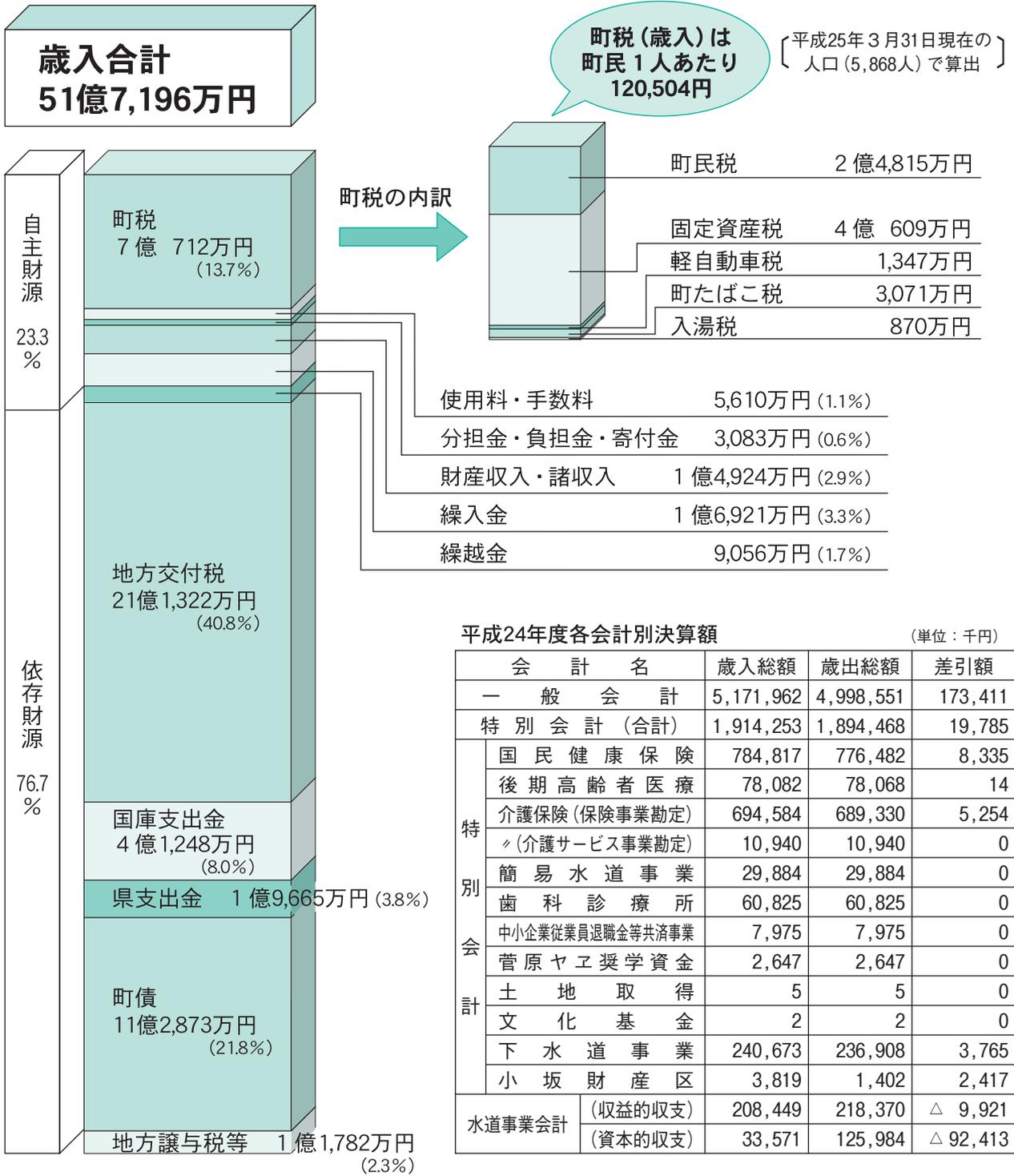
●補正予算

- ◆ 一般会計(第6号)
- ◆ 国民健康保険特別会計第1号
- ◆ 中小企業従業員退職金等共済事業特別会計第1号

●任期満了に伴う委員の推薦及び選任同意

- ◆ 教育委員会の委員選任同意 (佐藤明子)

平成24年度決算報告



①実質赤字比率

一般会計等の実質的な赤字額が標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示す指標

②連結実質赤字比率

全会計を合計した実質的な赤字額が標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示す指標

③実質公債費比率

道路整備等の公共事業を行う際に借り入れた資金を返済するための元利償還金や、公営企業の元利償還金のために一般会計から繰り出した額の合計が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示す指標

④将来負担比率

一般会計等が将来負担しなければならない額(借金の返済の他にも、職員の退職手当や公営企業への繰入金等の合計)が標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示す指標

■資金不足比率

公営企業の資金不足額が料金収入等の事業規模に対してどれくらいの割合になるかを示す指標

借入金残高

■普通会計	
一般	49億2,454万円
歯科診療所	208万円
■公営企業会計	
簡易水道	1億800万円
下水道	15億6,412万円
水道事業	25億7,825万円

基金残高

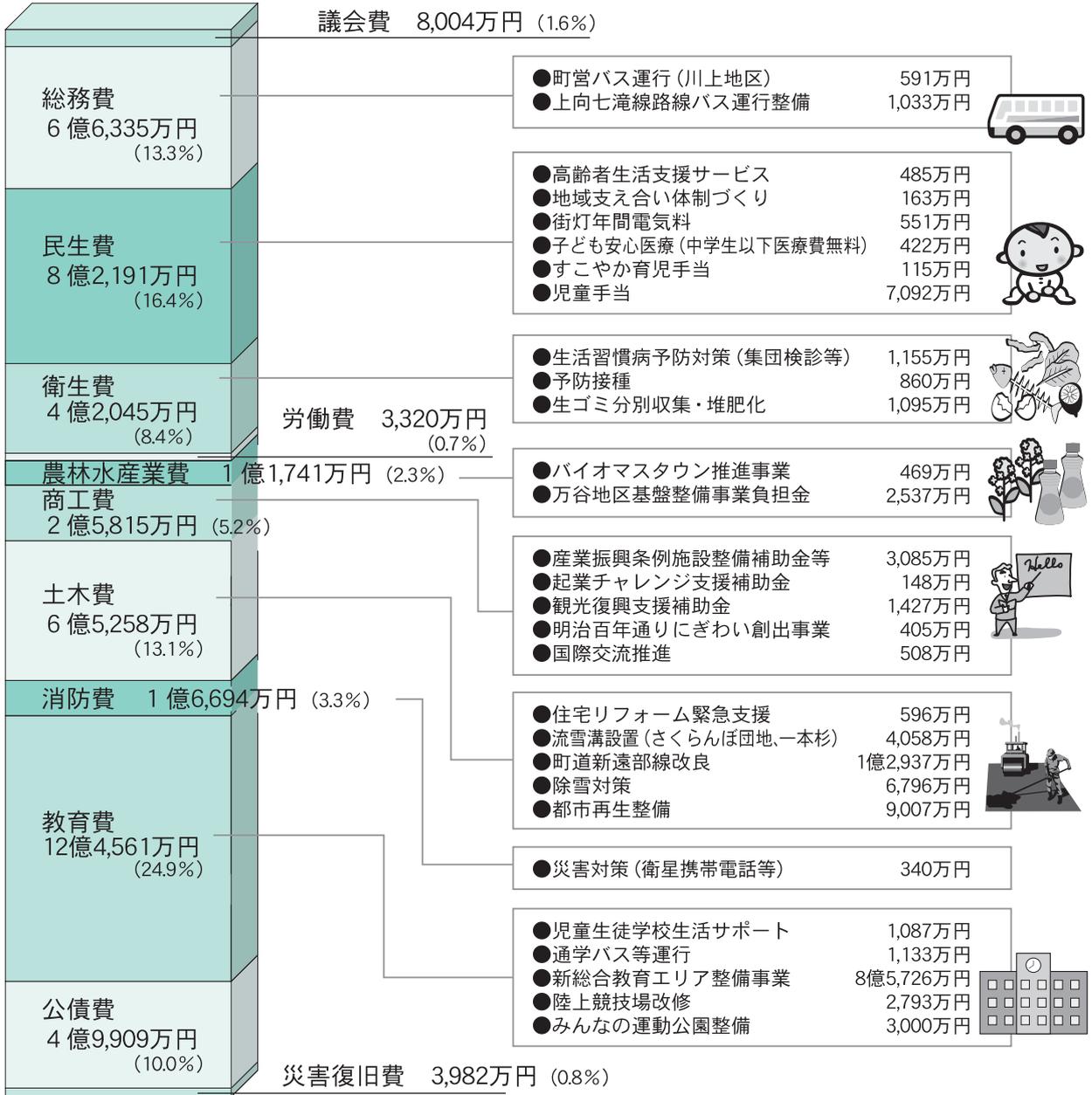
(地方債の償還等に使用可能な基金)

■財政調整基金	10億6,357万円
■減債基金	3億1,195万円
■その他基金	4億578万円

お金の使い道

歳出合計
49億9,855万円

使われたお金(歳出)は
町民1人あたり
851,832円



小坂町の財政は大丈夫？

平成19年6月に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が公布され、毎年度、健全化判断比率と、資金不足比率を監査委員の審査に付したうえで、議会に報告し、公表することになりました。
平成24年度決算に係る比率を算出しましたので、お知らせします。

【すべて健全化基準を下回りました。今後も健全な財政運営に努めます。】

■財政健全化判断比率

指標	平成24年度	平成23年度	早期健全化基準
①実質赤字比率	-	-	15.0%
②連結実質赤字比率	-	-	20.0%
③実質公債費比率	13.3%	13.3%	25.0%
④将来負担比率	118.8%	80.5%	350.0%

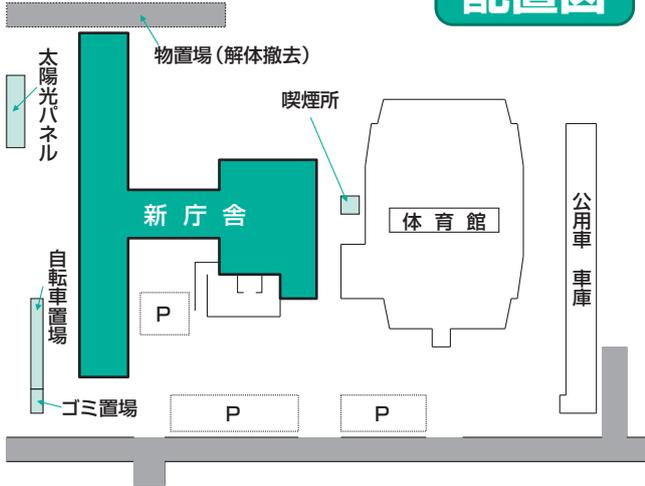
※赤字がない場合は(-)で表されます。

■公営企業資金不足比率

	小坂町	経営健全化基準
簡易水道事業	-	20.0%
下水道事業	-	
水道事業	-	

※資金不足がない場合は(-)で表されます。

配置図



住民説明会を開催します ～ご意見をお聴かせください～

庁舎移転整備計画に関する説明会を開催します。ご参加のうえ、ご意見等を聴かせてください。

- 期 日 平成25年10月22日(火)
- 時 間 ①午後1時30分～
②午後6時30分～
- 会 場 交流センター・セパーム
- 内 容 庁舎移転整備計画案について
- そ の 他 申込み等は必要ありません
- 問合せ先 総務課総務管財班
(TEL: 0186-29-3901)

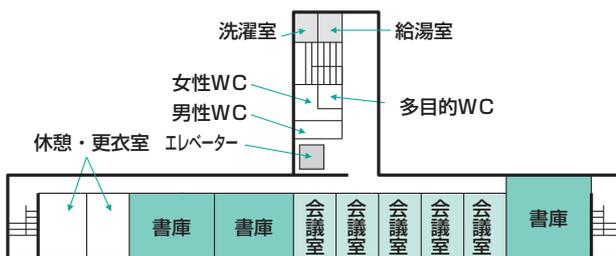
『3階』部分

- ①トイレ
災害時の避難者利用を想定して、多目的トイレを新設するとともに、便器を洋式に変更しました。
- ②給湯室、洗濯室
災害時の避難者利用を想定して、給湯室と洗濯室を新設しました。
- ③会議室・書庫
会議室のうち、1室の用途を書庫に変更しました。

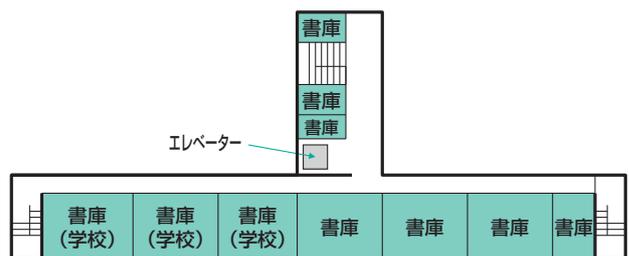
『駐車場・車庫』

- ①車イス用駐車場
車イス利用者用駐車場に屋根を設置し、通行への雨や雪による影響を少なくしました。
- ②スロープ
正面入口スロープの設置場所を変更し、歩行や通行への雨や雪による影響を少なくしました。
- ③公用車車庫
降雪期の除雪作業を考慮して、配置場所を体育館の北側に変更しました。

3階



4階



整備費用

事務室配置や設備等の見直し後の整備費用は、総額で約5億5千6百万円と見込んでいます。主な項目と費用は、次のとおりです。

- ①施設改修工事 4億9百万円
- ②外構工事 2千6百万円
- ③ソーラー発電設備設置工事 2千8百万円
- ④設計業務委託 9百3万円
- ⑤工事監理業務委託 7百万円
- ⑥各種システム等移設 3千7百万円
- ⑦備品設備整備 3千万円
- ⑧引越運搬 1千万円

※施設の屋根、外壁の改修は予定していません。
※システム等移設、備品設備整備、引越運搬については、一部調査中ですので、今後の詳細決定により、総額は変わることになります。

移転時期

今後は、住民説明会を開催して各工事の設計内容を決定し、入札等の手続きを行います。
工事着手は年明けとなる見込で、庁舎移転は平成26年7月ごろを予定しています。

役場庁舎移転整備計画(案)について



町では、現在の役場本庁舎が抱える老朽化や耐震性の不安を解消し、住民サービスを向上させ、行政効果を一層高めていくうえで、新庁舎の整備が必要と考え、旧小坂中学校校舎を活用した移転整備を検討してきました。

移転整備計画の概要については、先に住民説明会や広報こさか紙上にてお伝えし、町民の皆様からご意見等を聴かせていただきました。

町民の皆さんから寄せられたご意見等を踏まえて、町民の利用しやすさを再度検討し、事務室配置や設備を見直した設計がまとまりましたので、その概要をお知らせします。町民説明会、広報こさか掲載後に変更した主な内容は次のとおりです。

『1階』部分

①町民ホール

間仕切りをなくして、開放感を感じてもらえるようにしました。空調設備も整備します。

②相談室

相談室を5室増やし、プライバシーに配慮した相談対応ができるようにしました。

③出納室

配置場所を正面入口付近から南側事務室へ変更し、戸籍関係を取り扱う部署と同室とすることで、町民の皆さんの利便性の向上を図りました。

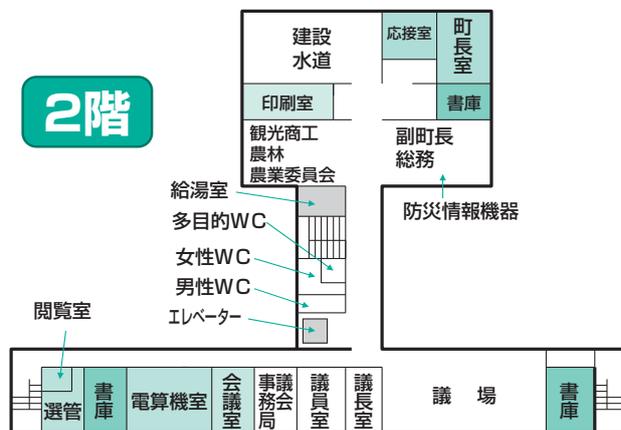
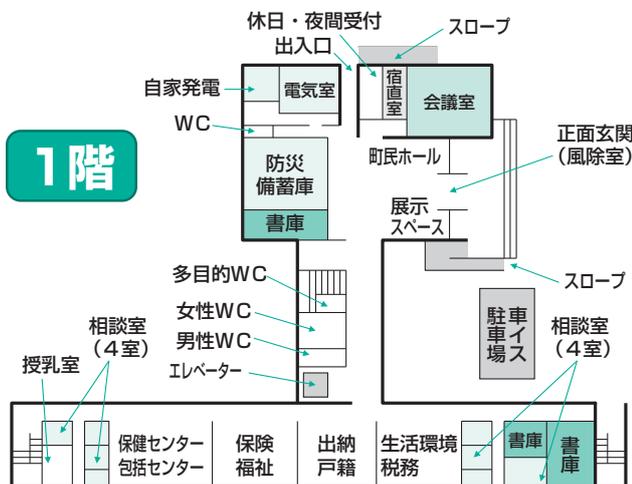
『2階』部分

①議場

部屋を拡げ、現在と同等の傍聴席数を確保できるようにしました。

②建設課

配置場所を1階から2階へ変更しました。



『その他・設備等』

①喫煙所

喫煙所は、庁舎と体育館の間、西側の屋外にプレハブを設置し、受動喫煙の防止を図ります。

②空調設備

町民ホール、事務室に加えて、会議室にも空調設備を設置し、各種の利用に対応できるようにしました。あわせて、老朽化している既存設備を更新します。

③照明設備

事務室、会議室、通路に加えて、書庫の照明もLEDに変更します。

④事務室の床

各種電気機器の増設を考慮し、事務室の床をO Aフロアに変更しました。

⑤天井改修

空調設備の設置、照明設備の更新に合わせて、天井を改修します。



今年もたくさんの方が元気に参加 小坂町全町合同敬老会

9月8日、全町合同敬老会がセパームを会場に開催されました。今年度75歳以上の該当者は1,356名で、当日は373名が参加、また結婚50年を迎えた金婚式該当者18組中11組のご夫婦に顕彰状が贈呈されました。

式典では小学校の児童代表が敬老作文を発表、その後祝宴が催され、川上・七滝地区の婦人部がおそろいの衣装で踊りを披露しました。また「下町かぶき組」劇団悠は、舞台から降り各テーブルのお年寄りたちと直接ふれあうサプライズもあり好評でした。今年は小坂高校の生徒による若さあふれる踊りが披露されると会場は一層盛り上がり、終始和やかな雰囲気になっていました。



新イベント「豚追い祭り」で盛り上がり 第5回小坂町食と農の祭典

9月21日と22日、七滝体験農園エリアを会場に第5回小坂町食と農の祭典が開催されました。ブドウの収穫も最盛期となった初秋の晴天に2日間で約7,000人が訪れ、会場は大変な盛況となりました。

今年は初開催となる「豚追い祭り」に17チームが参加、約120kgの豚をゴールに追い込む時間を競いました。気分次第で動き回る豚に振り回され、ゴールが遠くなるチームが出るなど、会場は笑いの渦に包まれました。

また、秋田のご当地アイドルグループ「プラモ」がライブを披露、豚追い祭りや恒例となった1,000人分かやき無料配布を応援するなど会場を盛り上げていました。

ようこそ秋田へ ようこそ小坂町へ

秋田デスティネーションキャンペーン開催中!!

秋田県及び県内市町村、観光事業者等がJRグループと連携して、全国からの誘客を図ることを目的とした「秋田デスティネーションキャンペーン」が10月1日から12月31日までの3ヶ月間の予定でスタートしました。

期間中は多くの観光客が、小坂町や十和田湖などに訪れます。「温かいあいさつ」と「おもてなしの心」そして、何よりも「笑顔」でお迎えしましょう。



秋田デスティネーションキャンペーン関連事業

小坂・鉄道まつり2013 レールパーク・プレオープン

10月13日(日)～14日(月・祝) / 会場: 旧小坂駅



坂中生徒が1日人権擁護委員体験 人権擁護委員街頭啓発活動

10月1日、小坂中学校の生徒が1日人権擁護委員として、小坂町市日前で街頭啓発活動を行いました。

この活動は、秋田地方法務局大館支局と大館人権擁護委員協議会が人権への理解を深めてもらうため毎年開催しているもので、今年度は小坂中学校3年生の竹田天斗さん、2年生の中村優太さんが委嘱されました。

市日に訪れた買い物客に人権擁護についてのリーフレット等を配布しながら「人権擁護へのご理解をよろしくお願いします」と声をかけていました。

平成25年度の公共工事発注見通し（予定価格250万円以上）

番号	工 事 名	期 間	種 別	概 要	入札及び契約の方法	入札予定時期
	場 所					
1	橋梁補修工事(円川原橋 他)	約3ヶ月	土木	橋梁補修	指名競争入札	第3四半期
2	レールバイク格納施設整備工事 小坂町小坂鉦山字古川地内	約2ヶ月	建築	木造平屋建倉庫改修	指名競争入札	第3四半期
3	小坂鉄道レールパーク駐車場整備工事 小坂町小坂鉦山字古川地内	約3ヶ月	舗装	普通車120台駐車場整備	指名競争入札	第3四半期
4	小坂鉄道停留所設置工事 小坂町小坂鉦山字古館地内	約2ヶ月	建築	鉄道ホーム2箇所設置	指名競争入札	第3四半期
5	保線区詰め所改修工事 小坂町小坂鉦山字古川地内	約3ヶ月	建築	木造平屋建 100㎡	指名競争入札	第3四半期
6	ひまわり住宅解体工事 小坂町小坂鉦山字尾樽部地内	約2ヶ月	その他	C B造平屋建160㎡解体	指名競争入札	第3四半期
7	下水道管渠工事川通り第二工区 小坂町小坂鉦山字渡ノ羽地内	約6ヶ月	土木	汚水管渠 φ=150 L=302m	指名競争入札	第3四半期
8	川通り地区配水管布設替工事 第二工区 小坂町小坂鉦山字渡ノ羽地内	約4ヶ月	水道施設	配水管布設 φ=50 L=184m	指名競争入札	第3四半期
9	川通り地区配水管布設替工事 第四工区 小坂町小坂鉦山字渡ノ羽地内	約4ヶ月	水道施設	配水管布設 φ=50・75 L=200m	指名競争入札	第3四半期
10	成森自治会館建設工事 小坂町小坂鉦山字尾樽部地内	約3ヶ月	建築	木造平屋建 93㎡	指名競争入札	第3四半期
11	康楽館トイレ洋式化改修工事 小坂町小坂鉦山字松ノ下地内	約2ヶ月	建築	内装改修、便器更新	指名競争入札	第3四半期
12	細前田住宅屋根葺替工事 小坂町小坂字細前田地内	約3ヶ月	建築	屋根葺替 145㎡×2棟	指名競争入札	第3四半期
13	一本杉線外流雪溝設置工事	約3ヶ月	土木	流雪溝 L=260m	指名競争入札	第4四半期
14	パークゴルフ場四阿設置工事	約2ヶ月	建築	四阿1棟	指名競争入札	第4四半期
15	町道新遠部線附帯田面改修工事	約3ヶ月	土木	田面改修 A=2,300㎡	指名競争入札	第4四半期

町営住宅家賃過大徴収分の返還について

町営住宅家賃過大徴収分の返還については、これまで約8割の皆様へ還付させていただいておりますが、亡くなられている方の場合、相続等の調査を行い返還するという事としております。他市町村への照会・協議が必要であることから、もうしばらく時間を要する見込みです。支払が遅くなり大変ご迷惑をおかけいたしますが、できるだけ早期に調査完了し、お支払いしたいと考えておりますので、なにとぞ事情ご理解いただきますようお願い申し上げます。

このページに関するお問い合わせ先：小坂町役場建設課建設班（TEL29-3910）



七滝・川上地区で運動会！

9月1日(日)、七滝地区では第51回七滝地区総合体育大会、川上地区では第30回川上地区秋季大運動会が開催されました。前日の雨で七滝地区は旧七滝小学校体育館、川上地区は川上公民館体育館での開催となりましたが、たいへん盛り上がりがありました。

七滝地区では、「親子競技・お魚ワッショイ!!」「大豆リレー」「宝探し」など様々な世代で楽しめる競技に熱い声援をおくられていました。川上地区でも幼児の「かけっこ」「グラウンドゴルフ交流ゲーム」「綱引き」とさまざまな世代で楽しめる競技が繰り広げられました。特に「綱引き」では、力強いかけ声とともに大きな歓声も沸きました。また、終了後は参加者全員で交流会が開かれ、地域の親睦を深めました。



●七滝地区

優勝 大地チーム

準優勝 万谷チーム

3位 荒川チーム

●川上地区

優勝 砂子沢チーム

準優勝 野口チーム

3位 濁川1区チーム



ブックスタート 子育て応援しますよ

ブックスタートとは、「絵本」と「赤ちゃん」と絵本を楽しむ体験をプレゼントする活動です。

赤ちゃんの心と言葉を育むためにはだっこの暖かさの中でやさしく語りかけてもらう時間が必要です。

心ふれあう時間を持つきっかけになればいいな…

楽しい子育ての時間を持ってもらうことで、子育てを応援します。

○対象者 0歳児

(今年度の乳児健診の対象者)

○配布方法

乳児健診時に配ります。

○内容

- ・絵本1冊
- ・イラストアドバイス集
- ・はじめてであう「赤ちゃん絵本リスト」
- ・小坂図書館利用案内

定期講座も開催しています！

「子育てワイワイ座談会」

毎月第2水曜日10時～12時

「リフレッシュママ講座」

毎月第4水曜日10時～12時

大人の学び塾

今年度の大人の学び塾は、第1回を9月28日に開催。午前中は「バイオマス資源を活かしたまちづくり」と題して菜の花の活用や堆肥について学び、午後からは「まんまランド」で食用廃油の製造現場見学と、自然に備わるリサイクルパワーを活用している桃豚のソーセージづくりを体験しました。

10月5日の第2回は「密着！小坂のぶどうを追え！」をテーマに、鶴地区に展開するぶどう園を視察。午後からはそのぶどうの加工場である鹿角市の「ワイナリーこのはな」を見学し、小坂産ぶどうの誕生から商品化までを学びました。





小坂町生涯学習のつどい 10月12日(土)～14日(月・祝)

まなびピア25を開催します

まなびピアは、生涯学習の総合的な交流と発表の場として開催しており、今年で25回目となります。
今年は、小坂小・小坂中の文化祭と同日開催になります。



展示コーナーは、手芸、工芸などさまざまな分野からの作品が、皆さんをお待ちしています。

発表・体験コーナーには、3B体操、小坂高校など魅力タップリの内容となっています。

このほか、日曜日には15時から桂三若落語会もありますので、ぜひご来場ください。

9月の広報で、今年度のまなびピアは10月12日(土)・13日(日)の2日間の開催とお伝えしていましたが、せっかくの3連休!ということで、思い切って14日(月)までの3日間の開催とします。開催時間は3日間とも9:00～18:00までとなっています。



10月12日(土)

- 小坂小学校学習発表会 8:45～11:45
- 小坂中学校合唱コンクール 13:50～15:20

10月13日(日)

- 小坂中学校文化祭 8:35～14:20

◆10月12日(土)

着物着付け体験
軽食コーナー



◆10月13日(日)

桂三若落語会
3B菜々
軽食コーナー



◆10月14日(月・祝)

小坂高校特別展示
軽食コーナー





10月27日～11月9日

「読書週間」行事のお知らせ

◇本のリサイクル

廃棄図書・雑誌を無料提供します。

◇「小坂弁かるた」の読み札募集

お気軽にどしどしご応募ください。

絵が得意な方もご連絡をお待ちしています。



新着図書

※ () の中の数字は分類番号です

小説・エッセイ

- サエズリ図書館のワルツさん2 / 紅玉いづき (913)
- 五二屋傳蔵 / 山本一刀 (913)
- 世界地図の下書き / 朝井リョウ (913)
- 率領 隠蔽捜査5 / 今野敏 (913)
- かげゑ歌麿 / 高橋克彦 (914)

実用書

- おとなが育つ条件 (143)
- 原色木材辞典 185種 (657)
- 名作アニメの風景 (778)

小学生向け

- ふしぎな声のする町で (K913)
- パンダ銭湯 (E)

※「小坂町ホームページ」で当館の蔵書検索ができます

郷土館からのお知らせ

小林喜代吉 没後30年記念展

開催期間：11月2日(土)～12月15日(日)

◆オープニングトーク

日時：11月2日(土) 午後2時～3時
会場：図書館

『元山に生まれ暮らして』

元・元窓会副会長 小笠原修三さん ほか

郷土館では、平成14年の開催から数えて2回目となる展覧会です。ぜひお越しください。会場に、みなさんがお持ちの小林喜代吉の画と一緒に展示しませんか？お持ちの方は10月18日まで、郷土館へご連絡ください。

お問い合わせ先 図書館 (TEL29-2207) 郷土館 (TEL29-4726)



●サイエンス・パートナーシップ・プログラム
9月6日、2年生を対象に、日本工業大学の共通教育系物理学の佐藤准教授、創造システム工学科の樋口准教授をお迎えしてアメリカで開発された平行二輪車「セグウェイ」を利用して、ロボットなどの機械制御の要素技術や基礎としての物理現象について講義していただきました。

●ふるさとものづくり企業紹介事業
8月30日、1年生を対象に「ふるさとものづくり企業紹介事業」として、花輪高校キャリアアドバイザー柳澤先生からご講話いただき、職業の分類や適性の見極め方、また小坂町・鹿角市数社の業務内容を学習しました。生徒からは、2年後の進路活動に向け自らを見直そうという姿勢が強く感じられました。

坂高だより10月号

●PTA環境部によるエコ石けんづくり
9月11日、本校PTA環境部の保護者5名が集まり、廃油を利用したエコ石けんを製作しました。製作した石けんは、10月27日(日)の学校祭で無料配布をします。使用してみたい方は、学校祭当日に玄関前へお越しください。なお、数量は百個ほどです。

●小坂中学校授業研究会

9月12日、小坂中学校において、英語科・保健体育科職員が、小坂中学校の授業を参観しました。中学における授業方法を参考に、本校でも活かせるところを学ぶのがねらいです。また協議会も開催し、中高連携を考えるうえでも参考となりました。なお、6月には数学科と社会科も実施しています。

講演会のお知らせ

『東日本大震災に対する災害派遣活動の紹介』

【日時】 10月18日(金) 13:30～15:10

【会場】 小坂高校体育館

自衛隊員の方を講師に、自衛隊の災害活動や地震等に対する備えについてお話いただきます。ご自由にお越しください。

ふれあい広場

お母さんから
チョコレート大好き！
だけど歯みがきがんばっ
ています。



みすず
杉澤未鈴さん
(東渡ノ羽)

お母さんから
おかし大好き！食べた
後は歯みがきがんばって
ます。



そういちろう
関屋総一郎さん
(中央団地)

お母さんから
お姉ちゃんと一緒に毎
日歯みがきがんばってま
す！



かなほ
関屋珂菜穂さん
(中央団地)

☆**むし歯**
ないもん！
3・4歳児

お母さんから
チョコレート、おかし
大好き。歯みがきも大好
きです！



かつき
渡部華月さん
(古苦竹)

お母さんから
おやつ大好き！だ
から歯みがきがんばる
ぞ！



りくおのすけ
立石竜之助さん
(若葉町)

お母さんから
自分から「歯ブラシとっ
て！」と言い、歯みがきが
なばっています。



ゆあ
目時悠海さん
(北つつじ平)

ふれあい広場では、
みなさんからの投書や
イラストを募集してい
ます。
掲載を希望される
方は、広報担当(TEL29-
3901)までご連絡くだ
さい。

お問い合わせ先：保健センター(ゆーとりあ内TEL29-2400)

保健だより

インフルエンザ予防接種助成のお知らせ

～生後6か月から高校3年生まで助成の対象になります～

インフルエンザは罹患率が高く、高齢者や幼児、また心肺や気管支等に慢性疾患のある方は重症化して命にかかわる危険があるため十分な注意が必要です。

小坂町では、下記の方を対象にインフルエンザ予防接種費用の一部を助成します。インフルエンザが流行する12月頃までに予防接種を受けるようにしましょう。

【助成対象】※下記表を参照

【接種期間】

10月1日(火)～

平成26年2月28日(金)

【助成金額】

1,000円(対象①②は1回限り)

【接種料金】医療機関が定める接種料金

※医療機関からは、予め1,000円減額された金額が請求されます。

※生活保護世帯の方は緊急時医療依頼証を提示することで無料となります。

※接種医療機関については保健センターへお問い合わせください。

助成対象と助成金額

対 象	助 成 金 額
①65歳以上	一人1回限り 1,000円
②60歳以上65歳未満で 心臓、腎臓、呼吸器、 免疫機能に重い障害 のある方(身体障害 者手帳1級程度)	一人1回限り 1,000円 ※事前に保健センターへの申 請が必要です。(印鑑、身体 障害者手帳または医師の診 断書をご持参ください)
③生後6か月～ 高校3年生相当年齢	一人1回につき 1,000円

乳がん検診のお知らせ

【期 日】10月30日(水)

【受付時間】正午～午後1時

【会 場】ゆーとりあ

乳がん検診は40歳以上を対象とし、2年
に一度の受診となります。無料クーポン
券をお持ちの方は、クーポン券が使える最後
の検診となります。

※検診を希望する方は、10月18日まで保健
センターへお申し込みください。

ジョーダンの

いんた=なしよなる

国際コーナー

Volume 2

"Talk" トーク

トークラジオが好きな人はいますか？アメリカにいたときは四時間以上車に乗って仕事をしていたので、テレビよりラジオを長い間聞いていて、そのほとんどはトークラジオでした。NPR(国立交響ラジオ)、PRI(国際公共ラジオ)、BBC(英国放送協会)、APM(アメリカ公共メディア)などの報道機関と協力をしているラジオ局から、ニュースや調査報道、インタビューや討論も流れています。国内中普通の人々もラジオ局に電話をかけてラジオ番組に参加することも多いです。

なぜ音楽よりトーク？気を晴らしたいなら音楽は最高ですが、何回も何回もラジオで同じ曲を聞くと、つまらなくなります。一方で毎日新しく変わり、たくさんある情報は世界に対する視野を広げられます。つくづく考えさせられる話題もあって、楽しく議論に使える題材もあります。

よく聞いているラジオ番組の一つは「Think」という番組で、直訳すると「考えよ」になります。大抵の場合は質問で始まり、聞いている人も電話で参加し、有識者とのインタビューに続きます。話題は例えば、「塩、砂糖、油：私達は一体何を食べていますか」、「どうやっ

て人はヒーローになるか、身を捨ててでも人を助ける理由は生物学に見つけられますか」などです。簡単に答えが出なくて、有識者に対して完全に同意することはあまりないけれど、議論を聞くと、新しい情報に伴う様々な意見によって自分の考えも成長できます。後で友達と「聞いていました？どう考えますか、他に意見はありますか」という会話になることが多いです。

「The Diane Rehm Show」(ダイアン・リーム・ショー)というラジオ番組もよく聞いています。この番組は、三人から五人までの議論に参加する人を集めて、最近の話題に対して複数の意見をぶつけあいます。これこそはいいネタになります。全部の意見を聞いて、あとで話題についてよく考えながら、自分の意見を笑われても主張し、友達とも議論に入ります。本当に楽しいです。皆が同じ意見になった場合、時々一人は自らの意見に反しても他の皆に異議を申し立てて議論を再開します。その人は「魔王の弁護士」と呼ばれます。そしてこの「魔王の弁護士」役の意見によって、皆の意見が鍛えられます。

アメリカでは自由が一番大切なものとされています。その自由の一つは報道の自由ということですが、利用しなければ意味はないと私は思います。インターネットやスマートフォンで他の国のラジオも様々な言語で聞けますから、是非みなさんもトークを楽しんで下さい。

● お知らせ ●

9月29日にJICA研修員(15ヶ国20名)が来町し、11月10日までの約6週間小坂町に滞在します。ぜひ研修員と交流して皆さんの世界を広げてみてください！

小坂町職員採用試験のお知らせ

町では、平成26年度採用の町職員採用試験を次のとおり行います。

◎試験区分・採用予定人員・受験資格

試験区分	採用予定人員	受験資格
大学卒・短大高専卒 ：保健師	1名	次の要件をすべて満たす方。 ア 昭和53年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた方。 イ 保健師の資格を有する方または平成26年3月31日までに取得見込の方。

◎欠格事項 ・日本国籍を有しない者 ・地方公務員法第16条の規定により地方公務員となることができない者

◎試験日時、会場

第1次試験	日時：平成25年12月1日(日) 午前10時～	会場：小坂町交流センター・セパーム
第2次試験	第1次試験合格者に通知します。	

◎試験の方法

第1次試験	大学卒・短大高専卒：保健師	短大卒業程度の教養試験及び専門試験
第2次試験	口述試験、作文	

◎受験手続き及び受付期間

受付期間	平成25年10月10日(木)から平成25年11月21日(木)の8時30分から17時まで。 ただし、土曜、日曜、祝日は受付ません。 郵送の場合は、平成25年11月21日までに届いたものに限り受付ます。
申込用紙請求先	申込用紙は小坂町役場総務課総務管財班で10月10日(木)から交付します。 申込用紙を郵便で請求する場合は、封筒の表に「職員採用試験申込用紙請求」と朱書きし、返信用封筒(140円切手を貼ったA4封筒)にあて先と郵便番号を明記を必ず同封して総務課総務管財班に簡易書留で郵送してください。

申込・お問い合わせ先 役場総務課総務管財班(TEL0186-29-3901) 〒017-0292 小坂町小坂鉦山字尾樽部37-2



情報

土地取引に関する届出

一定面積以上の土地取引をした場合、国土利用計画法により買い手が契約から2週間以内に届出をする必要があります。

◆届出が必要な取引

売買、交換、譲渡、担保代物弁済等

◆届出が必要な面積

- ①市街化区域 2千㎡以上
- ②市街化区域を除く都市計画区域 5千㎡以上
- ③都市計画区域以外の区域 1万㎡以上

◆届出・お問い合わせ先

企画財政班 (TEL29-3907)

労働保険の加入手続きはお済みですか

11月は「労働保険適用促進強化期間」です。労働保険(労災保険・雇用保険)は、農林水産業の一部を除き、労働者を1人以上雇用する全ての事業主が加入することとなっています。

法律上、事業主・労働者の意向に関わらず手続きを行うことが事業主の義務となっていますので、まだ加入されていない場合は早急に最寄りの労働基準監督署かハローワークにご相談ください。

◆お問い合わせ先

秋田労働局労働保険徴収室

(TEL018-883-4267)

ノースアジア大学法学部・法学研究所 無料法律相談会

実務経験豊かな本学法学部の教員が誠意を持って対応します。予約は必要ありませんが、事前申込みいただくと待つことなくご相談いただけます。

◆日時 10月26日(土)

午前10時～午後3時

◆場所

秋田看護福祉大学(大館市)

◆申込・お問い合わせ先

ノースアジア大学無料法律相談会係 (TEL018-836-6592)

調停相談会開催

相談は無料、またプライバシーは固くお守りしますので、お気軽にご相談ください。

◆日時 10月28日(月)

午前10時～午後3時

◆場所 鹿角簡易裁判所

◆相談内容

- ・民事関係(金銭、土地、相続、その他民事に関すること)
- ・家事関係(婚姻、相続、財産分与、慰謝料、その他家事に関すること)

◆お問い合わせ先

鹿角調停協会(TEL23-2262)

秋田県最低賃金が改正されました!

[発効日:平成25年10月26日]

時間額 665円

(これまでより11円アップ↑)

秋田労働局賃金室(TEL018-883-4266)

行政相談週間です

10月21日(月)～27日(日)は行政相談委員は、総務大臣から委嘱を受け、国の行政機関等に対する苦情や意見、要望等を受け付けて、その解決を図る「行政と住民のパイプ役」です。お気軽にご相談ください。

◆行政相談委員

亀田 誠一(上川原) (TEL29-5828)

◆今月の定例相談日

10月15日(火)

午前10時～正午

七滝公民館で開設します。

※毎月第3火曜日(午前10時～正午)に七滝公民館で行政相談所を開設していますので、お気軽にお立ち寄りください。

小坂町モニタープラン参加者募集

設定日の1週間前までにお申し込みください

10月29日(火) 午前9時～午後3時40分

『小坂ぐるっと町探検』

○コース 郷土館～小坂駅～康楽館～鉱山事務所～昼食～エコタウンセンター～小坂鉱山事務所

○参加料 2,000円(入館料、昼食代、バス代含む)

○定員 15名(催行最少人数5名)

10月30日(水) 午前9時45分～午後12時30分

『小坂鉄道歴史のレールウォーク&レールバイク』

○コース 小坂鉄道2号トンネル～天使館(徒歩)～中央公園通路(レールバイク)

○参加料 1,000円(昼食代、バス代含む)

○定員 15名(催行最少人数5名)

11月4日(月・祝) 午前9時30分～午後2時

『紅葉の十和田湖西湖畔グリーンタフ散策』

○コース 小坂鉱山事務所発着、西湖畔遊歩道入口～十和田ふるさとセンター(昼食)

○参加料 2,000円(昼食代、バス代含む)

○定員 15名(催行最少人数5名)

申込・お問い合わせ先 小坂まちづくり株式会社(TEL0186-29-2821) (秋田県知事登録旅行業3-133)

落雪の恐れのある屋根には雪止めを設置しましょう!

冬期間、屋根雪の道路への落雪は、交通を遮断するだけでなく、人命に関わることがありますので、危険な場所については屋根雪の落下防止の雪止めを設置してください。

雪止めの設置や屋根の補修にも「住宅リフォーム補助金」が適用になる場合がありますので、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先 建設課建設班(TEL29-3910)

9月分 町長交際費をお知らせします

【計7件 36,000円】

香典2件 供花1件	20,000円
小坂町防犯協会総会懇親会	3,000円
七夕実行委員会	
山車責任者合同会議懇親会	3,000円
「国民文化祭・あきた2014」開催を祝う	
第3回県民フェスティバル懇親会	5,000円
秋田地酒と肴の饗宴	5,000円

秋田県司法書士会 無料相談会

開催日

11月20日(水)、12月18日(水)
午後2時～4時

場所

大館市北地区コミュニティセンター

相談(毎月先着8名)

登記、多重債務、成年後見等
について面談による相談。

※電話予約必要、開催日前週金
曜日午後3時まで。

予約専用電話

司法書士総合相談センター大館
(TEL 018-824-0055)



募集

全町バスケットボール大会

日時

11月10日(日) 午前9時

会場 セパーム

参加資格

原則として小坂町民または町
内事業所に勤務している方。高
校生以下は不可。

参加料 1チーム 5,000円

審判 帯同審判制

※審判を帯同できないチームは
2,000円の斡旋料を納入。

申込期限 11月5日(火)

◆申込・お問い合わせ先
小坂町スポーツクラブ事務局
(セパーム内 TEL 29-2069)

全町男子・レディスカップ バレーボール大会

日時

11月17日(日)
午前9時30分

会場 セパーム

参加資格

原則として小坂町民または町
内の事業所に勤務している方。

参加料

男 子 5千円

レディス 4千円

申込期限 11月7日(木)

申込・お問い合わせ先

小坂町スポーツクラブ事務局
(セパーム内 TEL 29-2069)

エコ検定試験

小坂町では、エコ検定を受験
される方を対象に、試験費用を
半額補助しています。

ぜひ皆さんも受験し、合格証
取得をめざしませんか。

試験日時 12月15日(日)

受験申込期間

10月2日(水)～11月1日(金)

試験会場 大館商工会議所

試験費用

5,250円(うち1/2を町が補助)

補助対象 町内在住者

※参考

公式テキスト 2,625円(税込)
公式過去・模擬問題集 2,100円(税込)
◆受験申込
インターネットの場合は
[http://www.kentei.org/]にて、
電話の場合は【03-3989-
0777】にて申込登録となります。

◆お問い合わせ先
教育委員会総務班(TEL 29-2342)
大館商工会議所工業振興課
(TEL 0186-43-3111)

求職者支援訓練 情報ビジネス科受講者募集

受講希望の方は、ハローワー
クにてお申し込みください。

訓練科名

求職者支援訓練 基礎コース
情報ビジネス基礎科

訓練期間

12月5日(木)～平成26年3月
20日(木)

定員 15名

受講費用 無料

テキスト代 13,000円

対象者

ハローワークに求職申し込み
を行い、職業訓練その他の支援
措置の必要性を認められる者

訓練場所

鹿角市尾去沢

鹿角市尾去沢

グリーンフィル小坂(株)処理水の 放射性物質測定結果

(単位:ベクレル/リットル)

採取日	平成25年9月20日		
測定期間	9月24日から9月26日		
採取場所	試料名	ヨウ素	セシウム134
グリーンフィル小坂	処理水	セシウム137	
大谷地川末端	河川水	検出下限値未満のため不検出	
小坂川下流	河川水		

学校・保育所給食食材 「放射性物質等検査結果」を お知らせします

検査日 9月24日

①小坂小学校(さつまいも)

②小坂中学校(きゅうり)

検査日 9月18日

③七滝保育所(梨)

④小坂マリア園(キャベツ)

検査結果 ↓ すべて不検出

お問い合わせ先

①・②教育委員会事務局総務班
(TEL 29-2342)

③・④町民課町民福祉班
(TEL 29-2400)

秋の指定不用品収集

◆収集日 10月20日(日)

各自治会のルールに従い、朝8時までに指
定場所に出してください。

収集する種類は指定されていますので、広
報10月号と同時配布されるチラシでご確認く
ださい。

鹿角広域行政組合(TEL 22-2611)

慶弔だより

(9月受付分・敬称略)

お・く・や・み

〈古苦竹〉

〈古苦竹〉

〈古苦竹〉

〈南あけほの〉

〈永楽町〉

〈砂子沢〉

〈新町〉

〈狐崎〉

〈休平〉

田口 榮吉

伊藤 ノブ

成田 米吉

板橋 サヨ

木村 茂男

柳澤 貞司

白根 昌行

和井内貞安

※『慶弔だより』への掲載を希
望されない場合は、届出の
際に窓口へお伝えください。

まちづくりへの考えをお聞かせください

町長面会日

10月21日(月)

■会場／役場本庁舎

■受付時間／午前10時30分～

■面会時間／午前10時30分～12時

※面会の予約はできません。当日受付のみとなります。

※1人あたりの面会時間の上限を30分とさせていただきます。

町への「提言」投書箱

■設置場所／セバーム、ほっとりあ、川上公民館、ゆーとりあ、十和田出張所

問い合わせ先＝総務課総務管財班 (TEL29-3901)

町の人口・世帯数

10月1日現在の住民基本台帳より
() 内は前月比

人口 5,817人 (－5人)
男 2,702人 (－8人)
女 3,115人 (+3人)
世帯数 2,564世帯 (+5世帯)

CALENDAR 10月16日～11月15日

注：在宅当番医は、平日は午後5時から8時まで、日曜祝日は午前9時から午後8時までです。

月日	行事名	在宅当番医	月日	行事名	在宅当番医
10/16 (水)	中学校振替休業日	大里医院 ☎22-1251	11/ 1 (金)	市日健康相談 (康楽館休演日) 【可燃ごみ】	三ヶ田医院 ☎31-1231
17 (木)	(康楽館休演日) 【生ごみ(中央地区)】	小笠原医院 ☎35-2011	2 (土)	康楽館常打芝居「劇団誠流」初日 【古紙類】	鹿角中央病院 ☎23-4131
18 (金)	【可燃ごみ】	小坂町診療所 ☎29-5500	3 (日)	《文化の日》小坂町消防団火災想定訓練 秋の火災予防運動(～9日) 鹿角音楽祭(小・中学校)	村木医院 ☎22-2055
19 (土)	【古紙類】	長橋医院 ☎23-7612	4 (月)	《振替休日》 【生ごみ(中央地区)】	小笠原医院 ☎35-2011
20 (日)	《土用》 指定不要品収集(※チラシ参照)	大里医院 ☎22-1251	5 (火)	2か月児育児相談(ゆーとりあ) 振替休業日(中学校) (図書館・郷土館休館日) 【可燃ごみ】	長橋医院 ☎23-7612
21 (月)	(図書館・郷土館休館日) 【生ごみ(中央地区)】	鹿角中央病院 ☎23-4131	6 (水)	1歳3～4か月児育児相談(ゆーとりあ)	なかのクリニック ☎22-7335
22 (火)	心配ごと相談日(だんらん) 【可燃ごみ】	笹村整形外科 ☎30-0035	7 (木)	《立冬》 【生ごみ(中央地区)】	笹村整形外科 ☎30-0035
23 (水)	《霜降》 ゆとりの日 【びん・缶等資源類】	本田医院 ☎35-3002	8 (金)	【可燃ごみ】	大湯リハビリ病院 ☎37-3511
24 (木)	七滝保育所施設開放日 【生ごみ(中央地区)】	大里医院 ☎22-1251	9 (土)	十和田湖ひめますまつり(～10日) 【不燃物(A地区)・ペットボトル】	いけがみクリニック ☎30-0111
25 (金)	体育施設利用者調整会議 【可燃ごみ】	村木医院 ☎22-2055	10 (日)	全町バスケットボール大会	かつの厚生病院 ☎23-2111
26 (土)	美の国アクティブカレッジ小坂キャンパス 【不燃物(B地区)・ペットボトル】	なかのクリニック ☎22-7335	11 (月)	(図書館・郷土館休館日) 【生ごみ(中央地区)】	福永医院 ☎35-3117
27 (日)	坂高祭	かつの厚生病院 ☎23-2111	12 (火)	心配ごと相談日(だんらん) 【可燃ごみ】	大里医院 ☎22-1251
28 (月)	(図書館・郷土館休館日) 【生ごみ(中央地区)】	小坂町診療所 ☎29-5500	13 (水)	ゆとりの日 【びん・缶等資源類】	本田医院 ☎35-3002
29 (火)	【可燃ごみ】	福永医院 ☎35-3117	14 (木)	1歳6か月児・3歳児・4歳児健診(ゆーとりあ) 七滝保育所施設開放日 (康楽館休演日) 【生ごみ(中央地区)】	村木医院 ☎22-2055
30 (水)	康楽館常打芝居「劇団三峰組」千穂楽	小笠原医院 ☎35-2011	15 (金)	《七五三》 【可燃ごみ】	小坂町診療所 ☎29-5500
31 (木)	(康楽館休演日) 【生ごみ(中央地区)】	大湯リハビリ病院 ☎37-3511	不燃物捨て場の開場は、毎週土・日曜日です。事前に許可申請手続きが必要です。ゆーとりあ(TEL29-2400)へお問い合わせください。		

お願い... 「広報こさか」は、毎月10日の発行日に町内会に届けているため、皆様のお手元に届くまでに若干の日数を要することがあります。ご迷惑をおかけしますが、ご了承くださるようお願いいたします。

新しいにぎわいを創ろう!

明治百年通り

にぎわい創りプロジェクト

vol. 6

新たな顧客増を目指し業務を進めておりますが、観光事業を進めるにあたり「食」の力は非常に大きく、印象に残りやすいため、小坂町には無くてはならない物と思います。

そこで今回は小坂町の賑わいに必要な「食」のお知らせです。

ボリューム満点のかつラーメン

知ってる人は知っている「かつラーメン」。40年も前から食べられているそのラーメンは小坂町には無くてはならない「食」であったでしょう。

体力勝負の労働者が多かった小坂町では、元気回復と空腹を満たすためにボリューム満点の食べ物が必要であった。そこでカツ丼とラーメンが合体した「かつラーメン」が裏メニューとして誕生したのです。

「かつらーめんBoo会」設立

小坂町の食文化を知って欲しい、町が目指す観光事業に協力しようと町内の5店舗が手を組み、古くて新しい「かつラーメン」を提供する会「かつらーめんBoo会」が設立されました。各店舗が自社の味を提供していきることになりますが、カツには豚かハ幡平ポーク、カツを揚げる油の中には小坂産の菜種油も使用するという基準があり、1杯のラーメンにはボリュームと地元愛が注がれています。

「地元のイベントには全て参加するつもりです」

Boo会の長であるBoo長は町内で開催されるイベントには積極的に参加して、後にはサポーター制度を確立し、どんどん仲間を増やし町外のイベントにも出店できるような体制にしていきたいと意気込んでおりました。

小坂町の「食」の一つが9月19日に誕生し、10月13、14日に小坂駅と周辺で開催される鉄道まつりにも出店する予定です。この機会に是非、地元の味「かつらーめん」を食べてみませんか。「小坂町民なら食べたことがある」と言えたらいいですね。



ここでしか食べられない美味いものあります

- 道の駅こさか七滝 孫左衛門 定番!“小坂産山葡萄ソフト”
人気!“道の駅オリジナルジェラート”
- 鉢山の町の駅 じゃんご市 定番!“オリジナルクリームワッフル”
人気!“自家製菓子パン(数量限定)”

旬柴田商店 電話29-2130 広告

秋田県行政書士会 澤口紀夫行政書士事務所 広告

許認可・登録申請、遺言や相続、契約・届出などの相談から書類作成までサポートします。
〈行政書士登録番号 第12021402号〉(他資格:測量士)

秋田県鹿角郡小坂町小坂字中前田30番地
電話番号(事務所)080-1659-1606 (自宅)29-3533

鹿角市・小坂町上下水道指定工事店
水廻りの工事・修理/給油・ボイラー取付

お見積は無料 (有)小坂水道
小坂町大生手53
☎29-3495 広告

葬儀用生花、お祝い用生花 など
5千円以上お買上でその金額の
10%払い戻し中!! お得

鹿角郡市内お電話一本で配達致します。
いとう花や
TEL 29-2154 FAX 35-4535 広告

2100 PRINTED WITH SOINKI この冊子は環境に配慮し、古紙配合率100%の再生紙及び大豆インキを使用しています。